



## 2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 不二精機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6400 URL <https://www.fujiseiki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本 幸司

TEL 06-7166-6822

四半期報告書提出予定日 2020年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,784	3.1	128	21.5	135	13.6	119	6.4
2019年12月期第1四半期	1,841	17.8	164	35.2	156	66.1	127	117.8

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 110百万円 (11.7%) 2019年12月期第1四半期 125百万円 (102.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	15.16	15.06
2019年12月期第1四半期	16.53	16.34

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	7,414	1,710	22.5	211.82
2019年12月期	6,984	1,639	23.1	204.34

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,670百万円 2019年12月期 1,611百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		5.00	5.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,530	6.1	213	4.2	197	5.3	172	2.7	21.81
通期	7,447	13.0	425	9.8	385	12.5	337	16.3	42.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	9,054,000 株	2019年12月期	9,054,000 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	1,169,109 株	2019年12月期	1,167,509 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	7,886,091 株	2019年12月期1Q	7,726,416 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 経営成績に関する説明 .....	2
	(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間 .....	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間 .....	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
	(継続企業の前提に関する注記) .....	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
	(会計方針の変更に関する注記) .....	7
	(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移した一方、米中通商問題などの海外経済の動向に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足の更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車及び二輪車などの成形事業分野への積極的な展開を行い、顧客への高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、「『考動』で価値を創る」をグループ全社員の行動規範とし、「お客様の利益の最大化」を目標に、新たな価値創造、また「5S活動」を基本とする着実な品質改善活動に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、精密成形品その他事業の売上高が、昨年インドネシアおよびタイ子会社で実施した増産投資の効果によって増加したものの、射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上高が前年同四半期に発生した顧客都合による大型案件の検収の集中（当事業は顧客の検収をベースに売上を計上いたします。）との比較で減少したことにより、前年同四半期比57百万円（3.1%）減の17億84百万円となりました。

損益につきましては、主として射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上高が減少したことにより、営業利益は、前年同四半期比35百万円（21.5%）減の1億28百万円となりました。為替差益の増加等で営業外収益が19百万円増加したことなどにより、経常利益は、前年同四半期比21百万円（13.6%）減の1億35百万円となりました。特別損益項目、法人税等を加え、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比8百万円（6.4%）減の1億19百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### <射出成形用精密金型及び成形システム事業>

売上高の約65%を占める医療機器用精密金型の売上高が、上記のとおり前年同四半期に発生した顧客都合による大型案件の検収の集中との比較で減少したことなどにより、当セグメントの売上高は、前年同四半期比1億88百万円（19.3%）減の7億87百万円となり、当該大型案件が付加価値の高い受注であったことの影響により、セグメント利益は、前年同四半期比68百万円（44.6%）減の85百万円となりました。

なお、個別受注生産である当事業の未検収の受注残高は、安定的に推移しております。

#### <精密成形品その他事業>

主力製品である自動車部品用成形品は、東南アジア市場を中心に中期的な受注をいただき、インドネシアおよびタイの子会社で増産設備の稼働がスタートしたことに加え、秋元精機工業株式会社の連結子会社化により、当セグメントの売上高は、前年同四半期比1億72百万円（19.3%）増の10億63百万円となり、稼働率の向上の影響もあり、セグメント利益は、前年同四半期比39百万円（345.6%）増の50百万円となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年2月14日付で公表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響については今後の経過を注視して参ります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	627,373	647,055
受取手形及び売掛金	1,032,507	1,251,091
電子記録債権	218,916	235,260
製品	697,105	508,444
仕掛品	416,873	477,951
原材料及び貯蔵品	138,013	141,743
未収入金	48,155	58,618
その他	140,018	141,848
貸倒引当金	△3,775	△5,268
流動資産合計	3,315,189	3,456,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	696,116	694,734
機械装置及び運搬具(純額)	883,637	876,754
工具、器具及び備品(純額)	519,651	602,582
土地	598,912	598,912
リース資産(純額)	311,295	466,806
建設仮勘定	215,774	251,344
有形固定資産合計	3,225,388	3,491,135
無形固定資産		
のれん	38,760	37,791
その他	71,177	74,229
無形固定資産合計	109,938	112,021
投資その他の資産		
投資有価証券	90,237	108,000
長期貸付金	6,783	6,633
繰延税金資産	44,291	52,085
その他	204,663	199,524
貸倒引当金	△11,545	△11,444
投資その他の資産合計	334,430	354,798
固定資産合計	3,669,757	3,957,955
資産合計	6,984,946	7,414,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	825,846	751,290
電子記録債務	143,405	120,502
短期借入金	1,404,580	1,872,415
リース債務	77,265	139,101
未払金	319,609	233,716
未払法人税等	27,248	16,981
前受金	306,516	308,131
賞与引当金	88,981	97,419
製品保証引当金	27,116	25,854
その他	128,649	137,427
流動負債合計	3,349,219	3,702,839
固定負債		
長期借入金	1,755,213	1,662,450
リース債務	144,008	244,380
繰延税金負債	29,995	24,461
退職給付に係る負債	29,445	31,918
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	20,240	20,814
長期前受収益	3,177	2,961
固定負債合計	1,996,621	2,001,525
負債合計	5,345,840	5,704,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	864,977	864,977
利益剰余金	308,685	388,789
自己株式	△289,351	△289,351
株主資本合計	1,384,312	1,464,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,557	△39,007
為替換算調整勘定	223,693	244,764
その他の包括利益累計額合計	227,251	205,756
新株予約権	308	308
非支配株主持分	27,235	39,855
純資産合計	1,639,106	1,710,336
負債純資産合計	6,984,946	7,414,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,841,555	1,784,389
売上原価	1,400,114	1,376,293
売上総利益	441,441	408,095
販売費及び一般管理費	277,270	279,153
営業利益	164,171	128,942
営業外収益		
受取利息	418	285
受取補償金	2,507	-
為替差益	-	22,297
その他	3,062	2,469
営業外収益合計	5,988	25,052
営業外費用		
支払利息	9,384	12,309
為替差損	1,091	-
社債発行費償却	130	-
コミットメントライン手数料	-	4,506
その他	2,833	1,718
営業外費用合計	13,439	18,533
経常利益	156,720	135,460
特別利益		
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
固定資産売却損	1,207	-
固定資産除却損	-	1,176
特別損失合計	1,207	1,176
税金等調整前四半期純利益	155,514	134,284
法人税、住民税及び事業税	36,714	21,186
法人税等調整額	△6,740	△13,283
法人税等合計	29,974	7,903
四半期純利益	125,540	126,381
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,154	6,845
親会社株主に帰属する四半期純利益	127,694	119,535

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	125,540	126,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	906	△42,565
為替換算調整勘定	△1,167	26,846
その他の包括利益合計	△261	△15,718
四半期包括利益	125,278	110,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,586	98,041
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,308	12,620



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社では、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において有形固定資産の「リース資産」が140,706千円、流動負債の「リース債務」が52,796千円、固定負債の「リース債務」が85,525千円それぞれ増加しております。本基準の適用に当たっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。使用権資産の測定にはリース債務と同額とする方法を採用しており、この結果、期首利益剰余金への影響はありません。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

該当事項はありません。